魚津市広報

発行所 魚津市田方町80番地
魚津市役所
編集発行人 関口長
(毎月1日・15日発行)
(定価一部三円)
魚津市荒町
小浜印刷所

加積小学校 増改築竣工

昨年六月以来関係各位の理解と協力により、工事を進めていた加積小学校増改築工事はこの程竣工した。去る二月一日午前十時から竣工式が行われた。今回増改築されたところは普通教室四、理科室、給食室各一、その他合せて約二百五十坪。総工費は六百三十万円の巨額にのぼりました。

写真 上は 増改築された加積小学校
下は 給食場

片貝川奥地開発 促進期成同盟会の結成

片貝川は、その水源地である奥地の地勢が大変悪い上に急流であるから荒蕪が甚しく、年間約三〇万立方メートルの土砂、礫石などを流出し、年々河床を高めて、耕地との高低差が毎年大きくなっており、最近の調査によると、片貝橋附近で二米、経田の落合橋附近で一、四米も耕地が低くなつて、計画洪水量を八〇%より流すことが出来ないという危険な現状で全国でも有数の暴れ河川です。

は、直ちに流水が氾濫して洪水となり、人畜、家屋、田畑に災害を与え、又旱天が続くと早魃のため農作物の生育を阻害して減収をみているので、禍を転じて福となすため調査研究を重ねた結果、水源地である奥地の砂防、植林事業を施行して保水力の涵養と土砂の流出を防止し、貯水堰堤を築造して流量を調整することによって洪水、旱害等を防ぎ、用水をもちりて、未利用水量を積極的に発電量の増強を計る成案を得たため、これが早期実現を図るために去る一月二十八日早

期実現期成同盟会を結成し事務局を市役所内に置き目的貫徹に推進することになった。

会長 寺田太吉
副会長 高木源次
理事 奥村順平、伊東清一、長田善三、石田源次郎、千田源次郎、明石寛二、稲垣文吉、徳本謙治、山越弥三、関口長三

赤ちゃんの 離乳食の調理講習

赤ちゃんが一定の時期に達すると乳だけでは栄養が不十分になり、この時期を越しても乳を与えていると、骨や筋の発育が正常でなかつたり、体重の増加も悪く運動機能の発育もおくれて病気に對する抵抗力も弱くなります。そこで正常な発育が営まれるようにするには、乳以外のものが主食になる様にしてゆくため、離乳食の調理の講習会を地区毎に実施しております。お母さん方は必ず出席

して受講なさるよう望んでおります。

なお日時等に変更がある場合は改めてお知らせ致します。

一、受講料 無料
二、日時及び場所
(各場所共午後一時から)
下中島小学校 二月十五日
松倉小学校 二月十八日

大義援金

一月十七日

上中島出張所	二月二十日	金五百円
西布施出張所	二月廿六日	利寺町三丁目二一正真寺
道下公民館	二月廿七日	小西久正
経田出張所	三月一日	金三百円 静岡県島田市小学校六年生 匿名
上野方出張所	三月五日	金二百四十円 小浜市匿名
大町校下	三月六日	金五百円 和合町四方新出町町内 児童クラブ会
本江校下	三月六日	金二百四十円 小浜市匿名
村木校下	三月六日	金五百円 和合町四方新出町町内 児童クラブ会

義援金

一月二十八日

金五百円	市内浜経田 朝野君子
金一千八百円	市内片貝地区
金三百五十円	大阪府布市大平寺二四区
金一千三百五十円	松本國彦

義援品

一月十七日

- 衣類一個 高岡市二塚青木友吉、東京都太田区山下佐一、高岡市本町大谷派高岡事務所、東京都中央区読売新聞社
- 衣類一個 高岡市牧野富岡、岡山忠夫 全孝夫〇ワニピース一枚 タオル二本 埼玉県所沢市新井国立病院前、貫井芳

災害土木復旧事業に着工

昭和二十七年以降連年蒙つた大なる災害の土木復旧事業に對し、完成に努力をしておるのであります。今般昭和三十一年度施行分として、更に工事入札を二月十一日実施致しましたところ次の通り夫々決定し直ちに着手することになっております。

富川筋左右岸北山護岸欠所 復旧工事、魚津市北山地先延長二五七米。(二七〇國災第一四九号)
小川筋左右岸蛇田護岸欠所復旧工事、魚津市蛇田地先、延長九五米。(三〇〇國災第一九号)
富川筋室田護岸欠所復旧工事、魚津市室田地先、床止堰堤。(三二〇國災第二〇号)
小川筋左右岸小川寺護岸欠所復旧工事、魚津市小川寺地先、延長二五、五米。(三二〇國災第二七号)

寺地先延長二二米。(三一〇國災第二四号)
小川筋左右岸小川寺(護岸欠所復旧工事、魚津市小川寺地先、延長二二米。(三二〇國災第二五号)
市道小川寺御影線日尾道路欠所復旧工事、魚津市日尾地先、延長二五、五米。(三二〇國災第二七号)

住宅資金借入れの進め方

手続き、建築基準などについて

罹災による建築資金借入希望の方は、さきに北陸銀行魚津支店へ借入の申込みをしていただき、その後の進め方として、住宅金融公庫から「選考の結果」について「通知書」(はがき)を受けられた方は、資金が実際入手できるまでに次の諸手続と定められた建築基準によらなければならぬので、これらの進め方は、次のとおりであります。

- 一、手続としてこの通知書を受けられた方は、どのようになされるかの設計図書と、申請書を市役所建築課へ提出していただき、北陸銀行魚津支店へ貸付契約を締結します。
- 二、銀行でこの貸付契約書の為には、次の書類を整えるのですが、これらの用紙は銀行に用意してあります。
- 三、住宅資金貸付に関する契約証書 二通
- 四、住宅資金借入申込み細書 二通
- 五、融資住宅の土地施工に関する誓約書 一通
- 六、保証人の月収証明 一通
- 七、保証人(二人)の印鑑証明 各二通
- 八、申込者の印鑑証明 三通
- 九、家屋保存登記委任状 一通
- 十、家屋竣工届委任状 一通
- 十一、家屋新築届委任状 一通
- 十二、住宅資金借入申込み状 一通
- 十三、公正証書作成委任状 一通
- 十四、火災保険契約締結に関する委任状 一通
- 十五、土地に関する書類 一通
- 十六、資金の滞り期間は、この貸付契約をすまして工事設計書のとおり着手し、その工事中に、定められた工程の都度、申し出られて、検査合格し
- 十七、建設基準について

今月の市税

固定資産税

4期分

納期 2月28日

寄附 川縁 坪崎 義一 (父死去による香志として社会福祉協議会)

金三千元
川縁 坪崎 義一 (父死去による香志として社会福祉協議会)

金二千元
新吉町 高木広吉 (亡母すゝ殿の遺志による香志)

金五百円
魚津局消印 匿名 (生活困窮者に対する援護金)

1月の統計

出生	93人
死亡	26人
婚姻	45件
世帯数	9,017
人口	46,487人